

競技注意事項

1. 本大会は 2019 年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により実施する。
2. 番組編成・競技日程について
確定した競技日程及び番組編成は 7 月 9 日（火）に関東学連ウェブサイトに掲載する。大会当日、公式プログラムを販売する。
3. 競技場使用上の注意
 - 1) 競技開始後に限り、8 レーン外までの立ち入りを許可する。
 - 2) 荷物は各大学が責任を持って管理すること。また、貴重品類は各自で保管し、万一のことがあっても主催者が責任を負うことはない。
4. 練習について
16 時 30 分から 18 時 00 分までトラックでの練習を許可する。なお、本競技場周辺道路での集団走は事故防止のため厳禁とする。なお、網走市営陸上競技場付近の野球場をウォーミングアップ場として開放する。野球場については大会前日(13 日)の 17:00~21:00 と大会当日(14 日)の終日を利用可能とする。
5. 競技者の招集について
 - 1) 招集所はフィニッシュ付近に設置する。招集は各組の競技開始時刻 30 分前に開始し、20 分前に完了する。なお、招集時刻はプログラム記載の競技日程を基準とする。
 - 2) 競技者の競技エリアへの入場は競技役員の指示による。
 - 3) 代理人による点呼は一切認めない。
 - 4) 競技者はビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技エリア内に持ち込んではならない。スマートウォッチについては電波を発信しない状態（機内モードなど）に設定している場合のみ、持ち込みを認める。
 - 5) 招集完了時刻に遅れた場合、欠場したものとして処理するので注意すること。
6. ナンバーカードについて
 - 1) 主催者指定のナンバーカードを 2 枚配付する。そのままの大きさで胸と背に確実につけること。
 - 2) ナンバーカードの地色・数字は、白地・黒数字とする。
招集時に腰ナンバー標識を 2 枚配付する。なお、これらの腰ナンバー標識はレース終了後に競技者係まで全て返却すること。
7. 棄権について
エントリー後、病気または事故等によりやむなく棄権する場合は以下のいずれかにより申告すること。
 - 1) 7 月 13 日（土）18 時までは棄権届（関東学連ウェブサイトに掲載）に必要事項を記入し監督が署名捺印の上、FAX（03-5411-1499）にて本連盟まで提出すること。
 - 2) 7 月 13 日（土）18 時以降（大会当日を含む）は大会当日に招集所に用意してある棄権届に必要事項を記入し監督が署名捺印の上、競技者係（招集所）へ提出すること。やむを得ず大会当日に競技者係へ提出できない場合は、本連盟ウェブサイトからダウンロードした棄権届に必要事項を記入し監督が署名捺印の上、メール(kgrr@star.odn.ne.jp)にて本連盟まで提出すること。

8. 競技について
 - 1) 計時はすべて電気計時（0.01 秒）を用いて行う。
 - 2) 給水は主催者で水及びスポンジを準備する。給水場所はバックストレートとする。給水後のコップ、スポンジについては他の競技者の妨害になるような捨て方は厳禁とする。
 - 3) 競技終了後は競技役員の指示に従い、すみやかに競技エリアから退場すること。
9. 助力について
主催者が指名したペースメーカー以外のペースメイクは助力とする。
10. 結果発表・抗議について
 - 1) 競技結果の正式発表は、記録掲示版（メイン側本部棟横）に貼り出すことにより行う。場内アナウンスでも発表は行うが、抗議については記録掲示版への貼り出し時刻が基準となるので注意すること。
 - 2) 競技会進行中に起きた競技者の行為、または順位や記録に関する抗議は、当該競技者或いは所属チームの代表者により、結果が記録掲示版に正式発表されてから 30 分以内に、担当総務員（大会本部に常駐）を通じて、口頭で審判長になされなければならない。時間内に申し出がなければ、何ら問題はなかったものとみなされる。抗議に対して審判長は速やかに裁定する。
11. 応援について
 - 1) 8 レーン外まで競技エリア内での応援を許可する。
 - 2) 競技中は必ず競技役員の指示に従って応援すること。指示に従わない場合は退場を命じることもあるので注意すること。
 - 3) 集団応援、メガホン・鳴り物等による応援及び、陸上競技場内で大学を明示するもの（部旗、横断幕、幟等）の使用・掲出は一切禁止する。
12. 緊急時の対応について
 - 1) 救急車などの緊急車両を手配する事態が起こった場合、一刻を争う事態でない限り大会本部の許可なく手配しないこと。手配する場合は、大会本部より車両の手配を行うので、詳細を含め大会本部に連絡すること。
 - 2) 競技中の事故等による身体の故障の場合、後方支援病院へ搬送するが、事故の結果について主催者は一切責任を負わないものとする。また、治療費等は本人負担とする。ただし、2019 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。
13. その他
 - 1) 競技運営上、多少競技日程を変更する場合がある。
 - 2) 網走市陸上競技場は開門時刻を 16 時 30 分、閉門時刻を 21 時 00 分とする（15 時 30 分までオホーツク陸上競技協会の記録会が行われているため）。
 - 3) 駐車場は無料の敷設駐車場を開放するが、満車となり駐車できない場合もあるので注意すること。本連盟で駐車券は発行しない。
 - 4) 主催者で預かった拾得物については大会本部（諸室図参照）で一時保管するが、その他のものについては一切責任を負わない。
 - 5) 各自で出したゴミは、必ず持ち帰り処分すること。公共施設への廃棄は厳禁とする。
 - 6) その他不明な点は大会本部まで問い合わせること。

関東学生陸上競技連盟